株式会社 エム・システム技研

取扱説明書

超小形２線式変換器 ***T•UNIT*** シリーズ

空電変換器 TPV

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

概　要

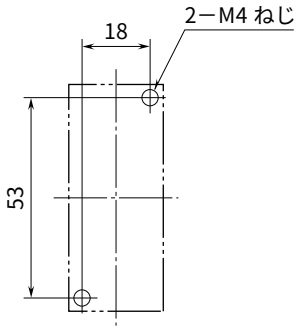
主な機能と特長

●TPV **は、計装用空気圧信号を入力とする超小形** 2 **線式空電変換器です。**

設　置

設置には次のような場所をお選び下さい。
●屋内で、周囲温度が -5 ～ +60℃**の場所**
●湿度が 30 ～ 90 %RH **で、結露しない場所**
●雨や水のかからない場所
●腐食性ガス、粉塵や振動のない場所
●取付は、壁取付が行えます。
取付は下図の要領で行って下さい。

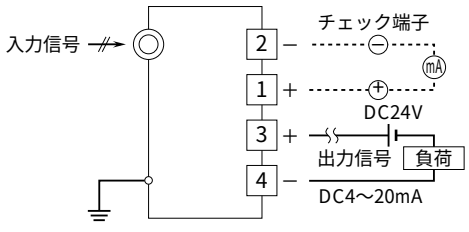
取付寸法図（単位：mm）



接　続

各端子の接続は下図の要領で行って下さい。
接続ケーブルには、0.5 mm^2 **以下のものを使用して下さい。変換器の下面のねじ端子は電波障害対策用接地端子です。近くでトランシーバを使用するとき等、電波障害が予想される場合にご利用下さい。接地すると出力信号ラインと接地間の耐電圧は、**DC 50 V **となります。通常の電圧は** AC 500 V **です。**

端子接続図



調　整

弊社では入力に対して基準精度内に調整して出荷しております。校正するときは次の要領で行って下さい。
①模擬入力信号を 0 % **相当値に設定し、**ZERO **で出力を** 0 % **に合わせます。**
②模擬入力信号を 100 % **相当値に設定し、**SPAN **で出力を** 100 % **に合わせます。**
③再び、模擬入力信号を 0 % **相当値に設定し、ゼロ出力を確認して下さい。**
④ゼロ出力がずれているときは、①～③の操作を繰返して下さい。

配　管

TPV **の空気接続口は、**Rc 1／4 **または** 1／4 NPT **めねじとなっています。**
締付は 12 N•m **以下のトルクで行って下さい。**
配管が終了しましたら空気漏れのないことを確認して下さい。漏れは誤差の原因になります。

点　検

①端子接続図に従って結線がされていますか。
②入力信号は正常ですか。
接続口での空気漏れはありませんか。
③出力信号は正常ですか。
許容負荷抵抗値および供給電圧の関係は下記の通りです。

$$\text{許容負荷抵抗}\,(\Omega) = \frac{\text{供給電圧}\,(\text{V}) - 12\,(\text{V})}{0.02\,(\text{A})}$$

（導線抵抗も含む）
④現場指示計には 10 Ω**以下の電流計を使用して下さい。**

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器＜エム・レスタシリーズ＞をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3**年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。**